



熊本県人権啓発
キャラクター
ココロ

もくじ

- 1P 性的指向・性自認に関する人権 ～“美香”を捨てたボクと、“美香”で生きるワタシと、～
- 2P 096k熊本歌劇団と連携した人権啓発活動を行いました
- 3P 男女共同参画社会の実現
- 4P 人権メッセージ優秀作品の紹介・相談窓口のご案内

人の恋愛・性愛がどういう対象に向かうかを示す概念を「性的指向」といい、また、「からだの性」（生物学的な性）に対し、自分の性をどう認識するかを「性自認」といいます。

性的指向や性自認を理由とする偏見や差別のため、日常生活の様々な場面で困難に直面している方々がいます。

今回は、令和3年（2021年）11月27日に実施した、「熊本県人権フェスティバル」での村上美香さんとユウタさんのトークショーを紹介します。

性的指向・性自認に関する人権 ～“美香”を捨てたボクと、“美香”で生きるワタシと、～



むらかみ みか
村上 美香さん

ヒトコト社代表。講演、司会、番組作りをはじめ、トークショーやスピーチ講座などを手がける伝手。

「LGBTQ+」について、聞いたことはあるけれど、自分とは関係ないという人が約3割という調査結果が出ていますがどうですか？
(電通「LGBTQ+調査2020」)

知っているのに、知らないふりをするというのは、僕たちにとってはつらいです。

他人事と捉える人が多いのが、一番悲しいと言われていましたね。

僕たちは、当たり前の存在として隣にいます。皆さんの隣にいて、普通に生活しています。同じように息をして、寝て、仕事をしているので、特別視されるのではなく、ただ心地よく生活したいと思っています。



ユウタさん

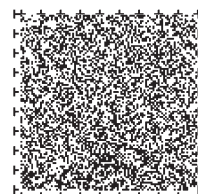
「美香」という名の女性として生まれ、現在は「勇太」という名の男性として、生活している。トランスジェンダー。

僕は「男の人として見てください」と思っている訳ではなく、「こういう人も世の中には存在していて生きています」という事を知って欲しくてカミングアウトしています。一人一人の性別を男性、女性と分ける世の中ですが、性別は関係なく「個」の性格や人柄が僕は大切だと思います。

- L** : レズビアン (女性同性愛者)
- G** : ゲイ (男性同性愛者)
- B** : バイセクシュアル (両性愛者)
- T** : トランスジェンダー (「からだの性(生物学的性)」と「こころの性(性自認、性の自己認識)」が一致していない人)
- Q** : クエスチョニング (性自認や性的指向が明確ではない人、探している人、決めかねている人)

*LGBTQ以外にも多様な「性」のあり方があります。それを「+ (プラス)」で表しています。

この情報誌には
音声コードが印刷されています。



Uni-Voice



熊本県



人権



096k
熊本歌劇団

12月10日「世界人権デー」に合わせ、096k熊本歌劇団と連携した人権啓発活動を行いました。

部落差別はNO！差別を断ち切る自分になろう

国が部落差別の解消の推進に関する法律に基づき実施した部落差別の実態に関する調査の結果が、令和2年（2020年）に公表されましたが、その報告書の中でも、回答者のうち17.5%の人が「部落差別の被害又は加害経験がある。（親族・知人を含む）」という結果になっており、依然として差別が残っていることが報告されています。

部落差別の被害又は加害経験があるか
(親族・知人を含む)

(法務省「部落差別の実態に係る調査結果報告書」(2020)より)



私たちはこれまで、部落差別の解消に向けて取り組んできましたが、今なお差別が残っているという事実を真摯に受け止める必要があります。一人一人の尊厳と人権が尊重され、誰もが自分らしく、そして幸せに生活できる社会を実現していくためには、部落差別の解消は不可欠です。



096k熊本歌劇団を起用した啓発ポスター

部落差別について正しく理解するとともに、自らの問題として捉え、具体的な行動につなげていくことが大切です。

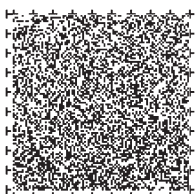
ネットの誹謗中傷はNO! 「読まない」「書かない」「信じない」

096k熊本歌劇団メンバーに、インターネットやSNS上で誹謗中傷の加害者や被害者とならないために、普段心がけていることについてインタビューしました。



「言葉づかいや投稿する内容をよく見直してから投稿する。まず誹謗中傷を受けない努力を自分です。ネガティブな発言はせず、丁寧な言葉を使う。」 菅井さん (ポスター左)

「ポジティブな内容をSNSでは発信する。悩んでいる時や苦しい時は家族に素直に話す。近くに自分が素直になれる人、心を開ける人を作るといいうのも大切。」 谷口さん (ポスター右)



Uni-Voice



096k熊本歌劇団を起用した啓発ポスター

男女共同参画社会の実現

熊本県では、国の第5次男女共同参画基本計画やこれまでの成果と課題、社会経済情勢の変化等を踏まえ、令和3年（2021年）3月に「第5次熊本県男女共同参画計画」を策定し、性別にかかわらずすべての人が、その個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現に向けて、更なる取組を推進しています。

【計画期間】令和3年（2021年）4月から令和8年（2026年）3月までの5カ年間

重点目標

①あらゆる分野における女性の参画拡大



②男女共同参画の視点からの安全・安心な暮らしの実現

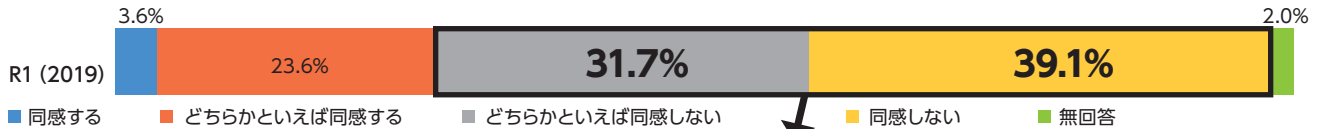
③男女共同参画社会実現のための意識改革・就業環境の充実

④推進体制の整備・強化



《現状と課題》

あなたは、『「男は仕事、女は家庭」などと性別によって役割を固定する考え方』について、どう思いますか。



「同感しない」の回答は7割超で過去最高値！

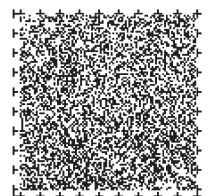
あなたは、男女の地位は平等になっていると思いますか。



一方で、「男性優遇」と考える人は約6割

熊本県男女参画・協働推進課「男女共同参画に関する県民意識調査（令和元年度（2019年度）実施）」より

このような意識や固定観念は、往々にして幼少の頃から長年にわたり形成されてきており、女性と男性のいずれにも存在します。自分の中にある固定的性別役割分担意識や偏見・固定観念を自覚し、それらにとらわれないよう変わること、性別にかかわらず、一人一人がお互いを尊重しながら、主体的で多様な選択を行い、自分らしく生きられる社会の実現につながります。



令和3年度(2021年度) 人権メッセージ募集事業 優秀作品の発表

「やさしさを広げよう～わたしの思いやり宣言～」をテーマに人権メッセージを募集したところ、県民のみならずから2,669点の応募がありました。

厳正な審査の結果、計30作品を優秀作品として選定し、デジタル作品集をつくりました。

小学生の部8作品
中高校生の部19作品
一般の部3作品

そのデジタル作品集を一部紹介します。優秀作品に選定されたメッセージに、県内の美しい情景を添えています。熊本県のホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。



(作品集へのアクセスはこちら)

一般の部 優秀作品 (熊本県ホームページより)

世界中の人々と繋がるインターネット。
心温まるメッセージで誰かを勇気づけたり、
笑顔にしたり…命を救う事もある。
だけど、心無いメッセージで、誰かを悲しませたり、
傷つけたり…命を奪う事さえある。
今一度、考えよう！
インターネットは、ココロネット！！



大塚橋 [美里町]

一般の部 もう一度、考えて欲しい。身近になったインターネット。善になるも悪になるも、ひとりひとりのココロ掛け次第。

中高校生の部 優秀作品 (熊本県ホームページより)

私は、強くなりたいです。
誰かの個性を認められる、誰かの悩みを否定しない、
誰かが辛い時に寄りそえる人になりたいです。
まだ私は未熟です。
いつか、自分や相手を大切にし、
何事も伝える勇気を持ち、
そして自分に自信を持っている、
そんな強い人になります。



松浜軒 [八代市]

中高校生の部 自分の弱さに目を背けず、思いやりのあるような「真の強さ」を持っている人になりたいと思いました。

人権に関する相談窓口

専門の相談員が、電話で人権に関する相談をお受けします。

相談専用TEL **096-384-5822**

受付時間 月～金【祝、年末年始
(12/29～1/3)を除く】

9:00～12:00

13:00～16:00



熊本県人権センター (熊本県人権同和政策課内)

情報誌へのご意見、ご感想をお寄せください

ご住所・ご氏名を明記の上、ご意見・ご感想をお寄せいただいた方の中から、抽選で10名の方に熊本県人権啓発グッズを差し上げます。

送付先 〒862-8570

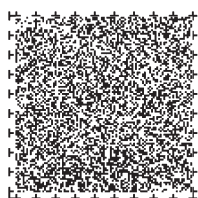
熊本市中央区水前寺6-18-1

熊本県人権センター
(熊本県人権同和政策課内)

TEL **096-333-2299**

FAX **096-383-1206**

メール jinken@pref.kumamoto.lg.jp



Uni-Voice

ホームページへのアクセスは で

※右のQRコードを読み取ってもアクセスできます。



発行者：熊本県
所属：人権同和政策課
発行年度：令和3年度(2021年)